

## 主催者企画1「テレビゲームミュージアム」

昨年の東京ゲームショウで10周年企画として実施し大好評を博した「テレビゲームミュージアム」を今年も特設。今回は、日本ゲーム大賞のこの10年の歴史にスポットをあて、東京ゲームショウ、日本ゲーム大賞の変遷をご紹介しますとともに歴代のグランプリ受賞作品を実際にお楽しみいただきます。なお、「日本ゲーム大賞2007」の大賞受賞作品については、9月20日(木)に発表されます。

### <歴代グランプリ受賞作品>

名称	受賞名	タイトル名/メーカー名(受賞当時)	対応ハード
CESA大賞 '96	作品賞	サクラ大戦 / セガ・エンタープライゼス	SS
CESA大賞 '97	大賞	ファイナルファンタジーVII / スクウェア	PS
第3回 CESA大賞	大賞	ゼルダの伝説 時のオカリナ / 任天堂	N64
第4回 日本ゲーム大賞	大賞	どこでもいっしょ / ソニー・コンピュータエンタテインメント	PS
第5回 日本ゲーム大賞	大賞	ファンタシースターオンライン / セガ	DC
第6回 CESA GAME AWARDS	最優秀賞	FINAL FANTASY X / スクウェア	PS2
第7回 CESA GAME AWARDS	最優秀賞	太鼓の達人 タタコンでドンがドン / ナムコ	PS2
	最優秀賞	FINAL FANTASY XI / スクウェア・エニックス	PS2 / PC
第8回 CESA GAME AWARDS	最優秀賞	MONSTER HUNTER / カプコン	PS2
第9回 CESA GAME AWARDS	最優秀賞	ドラゴンクエスト VIII 空と海と大地と呪われし姫君 / スクウェア・エニックス	PS2
日本ゲーム大賞 2006	大賞	東北大学未来科学技術共同研究センター 川島隆太教授監修 脳を鍛える大人のDSトレーニング / 任天堂	NDS DS Lite
	大賞	ファイナルファンタジー XII / スクウェア・エニックス	PS2

第7回CESA GAME AWARDS最優秀賞受賞の「FINAL FANTASY XI」についてはオンライン専用タイトルのため、映像展示のみ。

SS:セガサターン、PS:プレイステーション、N64:NINTENDO64、DC:ドリームキャスト、

PS2:プレイステーション2、NDS:ニンテンドーDS

株式会社等の敬称略

## 主催者企画2「TGS MUSIC SQUARE」

ゲーム産業と音楽産業のコラボレーションの広がりを経験するコーナーです。ゲーム主題歌をはじめ、ゲーム原作で映像化されたものや、映像からゲーム化された作品の各種音楽を、アーティスト映像と共に試聴できるコーナーです。

・展示協賛企業:エイベックス、ポニーキャニオン、バップ、キングレコード、ソニーミュージックエンタテインメント、コロムビアミュージックエンタテインメント。

・企画協力:AT-X

## 主催者企画3「ゲーム科学館」

ゲームに関する技術をハードウェアとソフトウェアの2つに分けて展示し、その内容を専門誌の編集部がわかりやすく解説するコーナーです。ハードコーナーでは、ゲーム機に使用されているコンピュータ技術や、各種構成部品のエレクトロニクス関連技術を紹介。一方、ソフトコーナーではゲームソフトのプログラミング技術やコンピュータ・グラフィックス技術などを紹介します。

・企画協力・監修:日経エレクトロニクス編集部(日経BP社)、CG WORLD編集部(ワークスコーポレーション)

## コ・フェスタ関連企画「CoFesta MOVIE SQUARE」

「JAPAN国際コンテンツフェスティバル」(略称:コ・フェスタ)のオリジナル企画の特別展示として「ゲームから生まれた映像作品たち」をテーマに、ゲーム原作の映画やアニメーション作品を紹介します。このコーナーでは、映像化された各作品の名シーンのパネル展示や映像展示のほか、主要作品の試遊コーナーも設置します。

・企画協力:任天堂、ポケモン、小学館、小学館プロダクション、ソニー・ピクチャーズエンタテインメント、カプコン、バンダイナムコゲームス、マイクロソフト、セガ、コナミデジタルエンタテインメント、テクモ、ソニー・コンピュータエンタテインメント、スカパー・パーフェクト・コミュニケーションズ